

令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立三田小学校
作成日	令和6年3月11日

1 教育目標

主体的・創造的な子どもを育てる。

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	・県学習到達度調査で平均正答率が県平均正答率を上回る。 ・毎日の勉強が分かる。 (児童アンケート 90%)	・学校が楽しいと感じる。 (児童アンケート 95%) ・「みんなの道德」等の活用100% ・いじめの解消率 100%	・朝ごはんを食べた。(児童 100%) ・積極的に運動を行うよう計画し、実践した。(教師 90%) ・避難訓練において、一次避難が避難開始より4分以内に完了する。	・学校の様子がよく伝わった。 (保護者アンケート 80%) ・ゲストティーチャーを招く等、地域の人材や文化等を学習に取り入れることができた。 (教師 90%)
重点目標に対する意見	・「毎日の勉強がわかる」が昨年度より増えているのは良い結果と思います。 ・目標とする数値はちょうどいい位だと思います。	・児童アンケートで「学校が楽しいと感じる」が全ての学年で、昨年より増えているのは良い傾向です。 ・楽しい学校生活と感じていることはすばらしいです。 ・あいさつを通して他人との関わりを学んでもらいたいです。 ・道德の学びを深め、自他の命の大切さを感じる心を育んでほしいです。 ・あいさつができる子どもが多く感じられます。もう少し敬語を使うように指導を。具体的には「今何時」と聞かれたとき、そのときは「今何時ですか」と聞くようにと教えています。 ・「みんなの道德」の活用はとても良いと思います。道德の授業内容をよく家で話してください。それについて親子で話し合うきっかけになっています。	・数年前、学校近くで水害があり、全国ニュースにおなりました。3月24日(日)に三田地区自主防災訓練があるので、子ども達も参加してほしい。 ・早寝・早起き・朝ごはんを習慣づけてほしいです。 ・定期的な避難訓練も大切なので続けてください。 ・朝食は100%でなければならない。-2.5%は残念だ。保護者はこのことを把握しているのか。 ・朝食100%は難しいと思う。	・ほんものにふれる～ということで、稲作体験活動はとても貴重な体験だと思います。 ・ゲストティーチャーを招き、様々な学習を取り入れ、新しい知識や、また昔の知恵など知ることによって視野を広げてほしいです。 ・連絡帳の有効活用を。 ・ホームページの活用を。
取組状況に対する意見	・勉強が分かれば学校も楽しくなり、お友達とも仲良くできるという相乗効果が得られると思います。 ・理科専科、音楽・家庭専科はとても素晴らしい取り組みだと思います。 ・大型モニターを使つての授業などとてもわかりやすく、楽しく授業を受けている姿が印象的でした。	・毎朝校長先生が校門前で子ども達の交通指導しながらあいさつ運動や子ども達を和ます行い、また、日常の接し方によって学校が楽しいのだと思っています。 ・先生方もお手本となってあいさつをする行為は良いと思います。地域の私たちも積極的にあいさつしていきたいと思っています。 ・掃除やあいさつは基本中の基本です。両者は学習の一環として理解させることが必要だと思います。(子どもも自主性) ・相手の気持ちを考えて言動することの大切さをしっかりと教えていただき、それを理解し実行していくことで、学校が楽しいと思える子ども達が一人、また一人と増えていくと思うので、ぜひこのまま道德の授業を大切にしていっていただきたいです。	・SANTA70など、生活調べを通して生活改善を保護者に意識してもらうことは必要と思います。また、学習意欲、体力向上にも繋がると思います。 ・定期的な避難訓練によって、一次避難が4分以内に完了できたのは成果が得られて良かった。 ・基本的な生活習慣の定着は保護者の協力が不可欠です。保護者がモデルになって規則正しい生活を発信する。保護者の中には、子どもを放置して自己の楽しみを優先する方も希にある。	・普段食べているお米がどのように作られているか、農家の方の苦労などを知る上で稲作体験はとても良いことです。継続していけるといいます。 ・保護者にとっては学校での子どもの様子を知りたいのは当然のことだと思います。その情報源となるのは学校ホームページの発信であり、閲覧数からしても関心度が高く、楽しみにしていることがよく分かります。今後も継続を望みます。 ・校長先生のホームページの更新を始め、学級だよりも適宜くださり(写真入りで)、とてもよくわかり安心です。
す取る組意の適切さの検証結果に對	・校長先生を始め、先生方の基本的な教育方針と熱意により学力向上につながっていると思います。 ・県学習到達度調査で平均正答率が県平均に近づいています。学校での朝学や放課後の学習などの取り組みの結果と思われます。 ・県学習到達度調査結果を踏まえ、今後の指導に反映されるように一丸となって取り組まれている様子がよく分かります。 ・以前よりよい結果となっているので引き続きお願いします。 ・児童アンケートもなぜこんなによかったのか検証していただき、今後、さらに磨きをかけていただければと思います。	・元気で明るく、学校全体に活気があります。100点です。 ・いじめが発生したらその都度解決していくことは大切だと思います。100%の解消率はすばらしいです。 ・アンケート結果が全てとは思いませんが、子ども達の素直な意見だと思っています。	・朝ごはんを食べてない児童においては、夜更かしのため遅くに食べる。また、目覚めが悪く時間がないなど、様々な理由があると思われます。給食ではしっかりと食べているのか気になります。 ・体力づくり、なわとび、マラソン等を積極的に勧めます。 ・学校外での避難訓練の大切さも大事で、家庭で話し合い、ルールを作るべき。 ・朝ごはんに関して100%を目標にするのであれば、もう少し踏み込んで検証しなければいけない気がします。20代30代の社会人でも朝食をとらない人が多数なので100%は難しいと思います。 ・避難訓練について、完了時間がすばらしかった。日ごろから先生の話をしっかり聞き、ふざけず訓練に取り組めた成果だと思います。	・学校のホームページで、毎日の学年の取り組みや行事などを発信し、子ども達の様子などを保護者が知ることは、親と子の会話にもつながり、とても良いことだと思います。継続されるといいます。 ・ホームページの存在を知っている方は、絶対よく伝わったと思います。 ・ゲストティーチャーは、本当に子供の心に長く残っています。私たち親が子どもに教えてもらうこともたくさんあります。ぜひ、継続していただきたいです。
方次法に度対にす向ける意の改善	・先生方も大変努力されていることと思います。保護者の方々の協力も必要だと思います。 ・「保護者から見た「学校は子どもに分かりやすい授業をしている」という項目も一つの指標にしてみてもいいかもしれません。	・校長先生が毎朝、校門に立ち児童一人一人にあいさつをして向かえることで、児童の様子など気付くこともあると思います。継続してほしいと思います。	・朝ごはんを食べることや積極的な運動をすることなど、学校と家庭の連携がとても重要だと思います。 ・災害など、いつどこで起こるか分からないので、意識を常に持つよう普段からの呼びかけが必要だと思います。 ・3～5日分、朝食献立表のようなものを作成し、食べた感想を書こう！みたいな感じで取り入れてはどうかと思います。	・三田小学校出身の方が様々な職業に就かれていますと思いますが、その方々にゲストティーチャーとして関わっていただくのもいいと思います。子ども達が自分の未来を想像していくきっかけになればと思います。 ・次年度も充実したホームページの発信を、忙しくてもお願いしたい。 ・毎日の見守り隊の方々や民生委員さん、米作り体験でお世話になっているMさんなど、地域一帯となって子どもの成長を見守ってくださると思います。来年度は6年生から地域の方を呼び、卒業前に何か催しができればと思いました。

3 その他のご意見

・校長先生や教頭先生、教職員の方が連携し、三田小学校と児童一人一人を大切にされていることがよく分かりました。
・子ども達には、自分と他人の違いや個性を受け入れる思いやりの気持ちを育ててほしいと思います。
・「セーフティネットの日」や「きのくに子ども見守り強化の日」など、主として下校時の見守りのため、通学路において「声かけ」を励行しています。活発な子、おとなしい子、話しかけてくる子など様々ですが、そんな中で子どもの「笑顔」が見られると嬉しく感じます。子どもは素直で大好きですし、子ども達から逆に元気をいただいています。
・学校が、地区住民の集まれる状況・行事を作ってほしいです。運動会、夏祭りも今まで以上に集客ができるような内容にしてほしいです。そのときは地区の団体も協力します。
・どの分野も総じて良い結果だったと思います。今後もホームページの写真をもとに学校での出来事を話したり、保護者にも地域の協力合って成り立っていることをしっかりと伝えることで、多数の家庭にとって誇らしい小学校になると思います。よく知ることで、三田小学校がすばらしい学校だと私自身気づけました。